



SENDAI
STARTUP
ECOSYSTEM

参考資料
協議会各会員の取り組み



東北大学の取り組み みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム

東北・新潟の大学が一体となって アカデミア発スタートアップ創出に取り組む体制を構築

東北大学が構築したシームレスなベンチャー支援の仕組みと経験を新潟を含めた東北7県の大学に共有する東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会を設立（2021年2月）

東北・新潟の大学のプラットフォームを設立

期間：2021年度

- 起業活動支援「みちのくギャップファンド」

東北・新潟の大学のプラットフォームの活動を強化

期間：2022年度～2026年度の5年間

- 起業活動支援「みちのくギャップファンド」
- アントレプレナーシップ人材育成
- 起業環境の整備
- スタートアップ・エコシステムの形成

に横断的に取り組む

東北・仙台 スタートアップ・エコシステム



東北大学の取り組み みちのくギャップファンドによる資金支援

● みちのくギャップファンド（2021年度）

JST-SCORE拠点都市環境整備型（科学技術振興機構の新産業創出プログラム）の活用
1年間 2.5億円

大学：新潟5、岩手4、長岡4、弘前3、東北3、山形2、福島2、宮城1
属性：教員20、学生4
分野：ライフサイエンス8、ものづくり技術7、情報通信5、環境1、ナノテク材料1

みちのくギャップファンドを新設

24件採択←申請37件
1件500万円以内を助成

● みちのくギャップファンド（2022年度）

JST-STARTスタートアップ・エコシステム形成支援（科学技術振興機構の新産業創出プログラム）の活用
1年間 2.3億円（補正予算）
5年間・58百万円/年（本予算）

大学：東北9、山形5、新潟3、弘前3、宮城3、長岡2、岩手2、福島1、会津1
属性：教員26、学生3
分野：ライフサイエンス17、製造技術2、AIロボット2、環境2、ナノテク材料2、情報通信2、社会基盤1、その他1

みちのくギャップファンドを拡充

29件採択←申請45件
1件500万円前後（通常枠）×27件と1件
2000万円前後（特別枠）×2件を助成

● みちのくギャップファンド（2023年度～）

JST-STARTスタートアップ・エコシステム形成支援（科学技術振興機構の新産業創出プログラム）の活用
5年間 増額支援予定（補正予算）

みちのくギャップファンドを抜本的に拡充

2023年夏頃にPF公募予定、
2023年11月頃～プログラム開始予定

東北大学の取り組み みちのくギャップファンドによる伴走支援

● 採択者への伴走支援

- 専門家によるセミナー・ワークショップ・個別相談会開催
- VC・アクセラレーターによる“かべうち”メンタリングによる事業性検証とピッチ指導
- ビジネスマッチングや人材マッチング支援
- 東北大学ベンチャーパートナーズ（株）と（株）東北テクノアーチによる相談窓口開設 等

● DEMO DAY

- 採択者の成果発表とビジネス・資金調達等のマッチング促進のためにVC・事業会社等を招いて DEMO DAYを開催
 - ✓ みちのく DEMO DAY@仙台を開催（2023年2月17日） 322名参加
 - ✓ TOHOKU STARTUP NIGHT DEMO DAY@東京を開催（2023年3月16日） 345名参加

● みちのくイノベーションキャンプ

- 起業・創業を目指す学生・研究者のためのキャンプ式ビジネスプランコンテスト
- 2022年度（第4回）は幹事校・新潟大学により上越市で開催（2023年3月12日-15日）



東北大学の取り組み みちのくギャップファンドの成果

● 起業実績（累計5社）

大学名	代表者	題目・社名	
長岡技術科学大学	佐藤 靖徳	高い安全性と住環境適合性を有した新規小型風車の創生 (JST-SCORE2021年度) →(株)パンタレイ https://www.pantarhei-nagaoka.com/	
岩手大学	三好 扶	医療機器としての脳卒中リハビリテーションロボットの開発と販売 (JST-SCORE2021年度) →(株)東北医工 https://tohoku-ms.com/	
新潟大学	劉 雪峰	数理・プログラミング教育のための遠隔授業環境のサービス化 (JST-SCORE2021年度) →(株)CES-Alpha https://www.ces-alpha.jp/	
東北大学	萩原 嘉廣	カスタムメイド型骨折用プレートの事業化 (JST-START2022年度) →Anylom(株) https://www.anylom.com/	
東北大学	湯田 恵美	健康と疾患のあいだ：ケアスタジオにおける新しい連続的運動療法 プロトコルの確立と効果検証 (JST-START2022年度) →スターダムフロウ(株)	

東北経済連合会の取り組み 東北・新潟産学官金サロンの開催

TOKEIREN BUSINESS CENTER
東経連ビジネスセンター

～ 地域産学官金の交流・共創の場 ～

第9回東北・新潟産学官金サロン

テーマ「DX推進・データ活用」

東経連ビジネスセンターでは、これまで、食や航空宇宙産業等、地域への経済波及効果の高い事業や社会にインパクトを与える研究などをテーマに本サロンを開催して参りました。第7回（2021年）からは、大学発ベンチャーと地場企業とのマッチングをメインに展開しております。

今回は「DX推進・データ活用」をテーマに、多方面から注目を集める地場企業や成長著しい大学発ベンチャー・スタートアップに取組を紹介いたします。また、交流会を含めた二部構成で、参加者間のネットワーク構築やマッチング創出を図ります。

本サロンでの交流・共創を通じて、貴社・貴団体の事業活動にお役立ていただければ幸いです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

セミナー参加無料 / 事前申込必要

- 日 時 : **12月21日(水) 15:30～18:30**
第一部【セミナー】 15:30～17:15 (第一部のみオンライン配信も実施)
第二部【交流会】 17:30～18:30
- 会 場 : TKPガーデンシティプレミアム仙台西口 4階ホール
(青森区花京院1-2-15 / 022-200-2607)
※JR仙台駅から徒歩4分、SOLALAプラザ内。
- 申込方法 : 登録フォームからお申込み。**12月14日(水) 締切。**

<プログラム>

第一部【セミナー】(会場参加先着70名程度)

- 地場企業の取組紹介
福山建設 福山建設「DXの力で建設現場を変える挑戦」
- 域内大学発ベンチャー・スタートアップによる発表
株式会社NeU(ニュー) / 株式会社エピグノ / 株式会社ケアスペース [編成]企業紹介

第二部【交流会】(先着50名程度)

◆立食予定。参加費(お一人様5,000円)は当日受付にて現金で賜ります。

※今後の感染拡大等の状況によっては、開催内容が変更となる場合がございます。その際は申込者宛にご連絡する他、当センターWebページでもお知らせします。

※感染拡大防止のため、会話時のマスク着用をお願いします。消毒の徹底や空気循環等を行い、安心して参加いただける会場づくりに努めます。

主催：東経連ビジネスセンター、(一社)東北経済連合会、東北地域ベンチャー支援工芸システム連携協議会

地場企業の取組紹介

福山建設株式会社(福島県郡山市)

クラウド活用が難しいといわれる建設現場において、ドローンの活用を含めたシステムを自社で開発。未来を見据えた建設現場の課題解決に取り組み、IoT化、クラウド活用による向きの現場を革新したチャレンジとその後の展開を紹介。

なお、同社で毎年恒例の「愛の献血運動」は、福島県内全ての献血車が集まる日本最大規模の献血行事。災害復興支援などの社会貢献活動も積極的に実施。2019年度「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞受賞。

代表取締役 福山正弘様

域内大学発ベンチャー・スタートアップ

株式会社NeU(ニュー) <東北大学発ベンチャー>

「脳トレ」ゲームを巻き起こした東北大学川島隆太教授がCTOとなり、センサーと連動したスマホアプリで脳のトレーニングプログラムを公開。光で脳活動を計測できる技術と「世界最小・最軽量センサー」はあらゆる業種の企業から注目を集め、健康・医療分野はもちろん、マーケティングや商品開発、幼児教育から企業の働き方改革まで様々なニーズに合わせて活用が進む。

株式会社エピグノ <東北大学発ベンチャー>

志願率の高い看護士の労働環境を改善して職場に定着できる仕組みをつくるため、人事評価の可視化や事務作業の効率化ができるシステム「Epignoナース」を開発。手術室のスケジュールをAIが自動で組むことができる「Epignoオペ室」とあわせ、経営課題を抱える病院や訪問医療の現場を支えるシステムとして全国に広がる。

株式会社ケアスペース <山形市スタートアップ>

インターネットを活用して介護業界の業務効率化を図るWebプラットフォームを提供。ケアマネジャーと介護事業所が連携して、クラウド上での要介護者情報の管理・共有や、介護事業所の空き状況確認、会議の日程調整などの事務対応を迅速に行える。事務業務の負担と時間を削減し、要介護者向き合う時間を増やすことで、より質の高い介護の提供をサポート。



仙台経済同友会の取り組み

連携実績①

仙台市主催のアクセラレーションプログラム「東北グロースアクセラレーター」の成果発表会「TGA Festival」において、橋浦起業支援委員長が審査員長として協力。
(株式会社ユカリエへ最優秀賞を授与)



参加者：約700名／採択スタートアップ10社が発表

連携実績②

4月例会において、仙台市主催のアクセラレーションプログラム「東北ソーシャル・インパクトアクセラレーター」の採択者と仙台経済同友会会員企業とのマッチングを実施。



東北ソーシャル・インパクトアクセラレーター採択者5社が登壇

東北経済産業局の取り組み

□ 関係機関や地域サポーターズ等との連携のもと、各種リソースをJ-Startup TOHOKU企業へ集中投下



ブランディング

東北の有望スタートアップ企業群を象徴するプログラムとして「J-Startup TOHOKU」を展開



J-Startup TOHOKU追加選定



J-Startup TOHOKU×T-Bizセッション@CIC Tokyo



TGA Festival 2023 J-Startup TOHOKUセッション

マッチング・ネットワーキング

J-Startup TOHOKU Innovators Gatheringや関係機関等との連携イベントにおいて、VCや事業会社等とのマッチング・ネットワーキングの機会を創出



J-Startup TOHOKU Innovators Gathering

第35回「地方発！ベンチャー企業ミートアップ」
～カーボンニュートラル特集～

2022年5月19日(木) 14:00-15:50
オンライン開催 supported by 東北経済産業局

「地方発！ベンチャー企業ミートアップ」
～「社会課題解決」に乗り組む東北のJ-Startup特集～

2022年7月21日(木)
14:00-15:45 オンライン開催 J-Startup TOHOKU

関東局との連携（地方発！ベンチャー企業ミートアップ）

ファイナンス

スタートアップに特化した支援施策説明会の実施による各種補助金等活用支援や、NEDOやINPIT等への個別相談の繋ぎ、中小機構ファンド事業部と連携した資金調達支援の実施



スタートアップ特化型施策説明会＆個別相談会

戦略策定

価値デザイン手法活用を支援するセミナー、ワークショップ等による戦略策定支援



価値デザインセミナー

各企業の課題ニーズに応じて、官民連携したきめ細かな支援を随時展開

七十七銀行の取り組み

創業・新規事業支援

MENU

各ステージに応じた支援を実施！！

【2023年度K P I】
創業期の企業に対する
成長支援件数1,800件！！

「77スタートアップメンバーズ」の創設

創業期の事業者に対する成長支援を一層強化するため、「〈七十七〉創業応援パッケージ」のお申込先および東北大学発ベンチャー企業を対象とした「77スタートアップメンバーズ」を創設しました。

【主な支援施策】

- 創業期の事業者向けイベント・セミナーや補助金等にかかる情報提供
- 創業支援関係者が実施する施策等の定期的な発信
- IPO（株式上場）に向けた機運の醸成（IPO経験者の知見共有等を目的としたプログラムの実施）

〈七十七〉スタートアップ 成長支援セミナー



〈支援施策第1弾としてのセミナーを開催〉

創業支援関係者の支援内容の紹介のほか、創業期の事業者が上場を目指す意義や上場を活用した成長戦略についてのパネルディスカッションを行いました。

「〈七十七〉創業応援パッケージ」の提供



〈七十七〉創業応援パッケージ

会計・決済等の業務効率化にお役立ていただける商品・サービスをパッケージ化するとともに、対象商品等の導入時の優遇特典を付け、創業期にあるお取引先を様々なメニューで応援しています。

〈七十七〉創業応援パッケージ特典一覧

＜2022年10月末時点＞

- ①法人インターネットバンキングの**契約料無料**
- ②七十七カードの**年会費初年度無料**
- ③マネーフォワードクラウド(バックオフィスSaaS)**利用料2カ月無料**
- ④助成金診断書の**無料作成**
- ⑤プレスリリース配信サービス**毎月1回無料配信**（設立2年後まで）
- ⑥サブスクリプション型HP作成サービスの**初期セットアップ費用無料**
- ⑦経営支援プラットフォーム「77 Big Advance」の**利用料3カ月無料**

【お申込いただけるお客さま】

当行に預金口座をお持ちの**設立後5年以内**の法人のお客さま

七十七銀行の取り組み



創業・新規事業支援

MENU

各ステージに応じた支援を実施！！

オープンバージョンアップの開催

スタートアップ企業と地域の中小・中堅企業の協業を通じた、新たなイノベーションの創出による地域経済活性化に向けてイベントを開催しました。



〈CROSS B PLUSにおけるピッチの様子〉

【プログラム】

- 第1部
スタートアップ企業の**ピッチ**（5社）
- 第2部
スタートアップ企業と地域企業の**交流会**

スタートアップ・サポートデスクの設置



〈専用WEBトップページ〉

創業期のお客さまへのサポート体制強化として、各種ご相談にワンストップで対応する専用相談窓口を設置しています。

専用Webページ（法人限定）より、相談申込および事業計画書のフォーマットが利用可能です。なお、事業計画書のフォーマットは、日本政策金融公庫の窓口での協調融資の申込時にも利用できます。

七十七ニュービジネス助成金



〈受賞企業〉

AZUL Energy株式会社、株式会社エファシスト、株式会社スーパーナビデザイン、株式会社巻組、中城建設株式会社

七十七ビジネス振興財団では新規性・独創性のある技術・ノウハウなどを活用した新規事業活動を志している企業等を表彰し、助成金を贈呈しています。

1998年の設立からこれまで幅広い業種の86先に助成を行い、事業活動の一助としてご活用いただいています。

《応募企業実績》

2019年度	2020年度	2021年度
42件	53件	36件

仙台商工会議所の取り組み

創業セミナー及び各種支援

日本政策金融公庫仙台支店、宮城県信用保証協会共催による創業支援セミナーの開催や、創業希望者への創業計画策定、資金調達支援、宮城県スタートアップ加速化補助金支援等を実施



創業セミナー開催時の様子

中小企業基盤整備機構東北本部の取り組み

ピッチイベントaTOPを開催

東北圏域のディープテック系スタートアップの成長を支援するピッチイベントaTOPを開催（アイリスオーヤマ大山会長が基調講演[ビデオ登壇]

東北圏域の大学発や大学連携のスタートアップ5社が登壇。東北経産局、宮城県及び仙台市が共催、東北財務局、東北各県の第一地銀が後援や参加、首都圏からも金融系VCなどもWeb参加。

中小企業などパートナー企業や地域支援機関も参加。登壇企業のうち4社が参加企業やVCと商談継続中。



登壇者：東北圏域のディープテック系スタートアップ5社

参加者：リアル115名、Web75名

T-Biz来訪者等数、メディア掲載実績

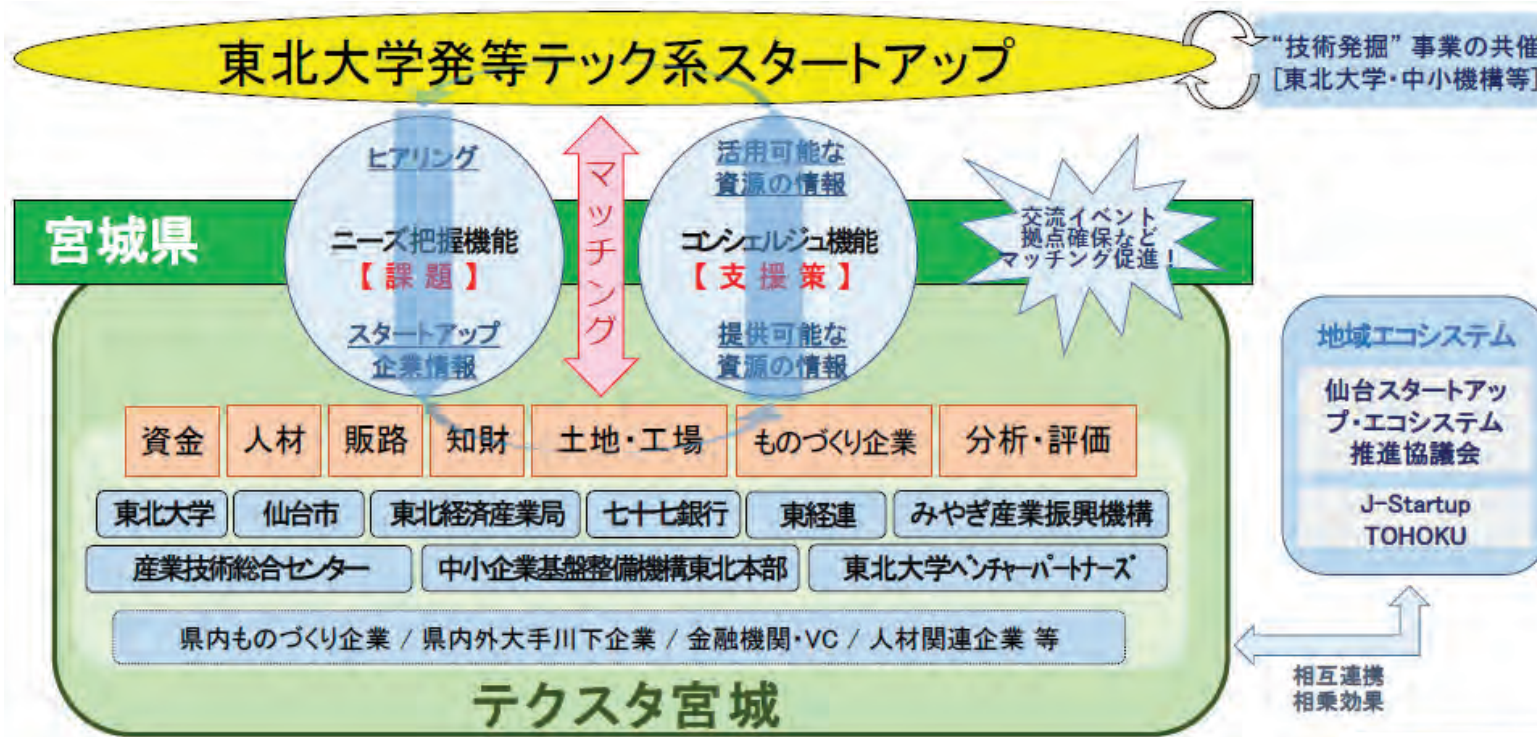
中小機構東北の運営するT-Bizにおける新規入居企業は4社、卒業企業4社計23社入居中（令和4年度末）。また、令和4年度におけるT-Bizへの来訪者数とメディア掲載実績等は以下のとおり。

項目	数	備考
来訪者 (国内)	220人	〔主な来訪者〕 特許庁長官、宮城県知事、経産省政策統括調整官等 このほか、施設外で、経産大臣や文科大臣と入居企業が面談
来訪者 (海外)	9人	インドネシア民間企業
メディア掲載 実績	87件	NHK、東北放送、ミヤギテレビ、日本経済新聞、日刊工業新聞、日本産業新聞、河北新報等

宮城県取り組み

「テック系スタートアップ・サポートコンソーシアム宮城」（略称「テクスタ宮城」）は、産学官金が一体となり、県内ものづくり企業との連携による大きなシナジーが期待される東北大学発等のテック系スタートアップの成長支援を地域全体で進めることで、県経済の成長をけん引していく新たな企業価値を創造していくことを目的に、令和5年5月10日に設立。

テクスタ宮城では、「ニーズ把握機能」と「コンシェルジュ機能」により、構成員の持つ支援策をスタートアップの課題にマッチングさせ、課題解決を目指すとともに、構成員が持つ支援策を最大限活用いただき、その成長と地域への定着を目指す。また、スタートアップと県内ものづくり企業や大手川下企業との出会いの場を多く作り出し、新たなイノベーションの創出にも積極的に取り組む。



宮城県の取り組み

産学官金が一体となり東北大学発等のテック系スタートアップの成長を支援する「テック系スタートアップ・サポートコンソーシアム宮城」（略称：テクスタ宮城）の設立総会及び設立記念講演会を2023年5月10日（水）に仙台国際センターで開催。本イベントにはテクスタ宮城構成機関及び支援対象スタートアップの関係者計140名以上が参加。



設立総会の様子



大野東北大学総長からの挨拶



PRE-STATION Ai 篠原統括マネージャーからの講演



SyncMOF 島岡代表取締役からの講演

IMPACT Foundation Japanの取り組み

学生向けワークショップ



小学生向け起業体験ワークショップ



中学生向け起業体験ワークショップ



高校生向け東北の活性化につながる社会課題探求ワークショップ



大学生向け東北版アントレプレナーシップ醸成プログラム



IMPACT Foundation Japanの取り組み

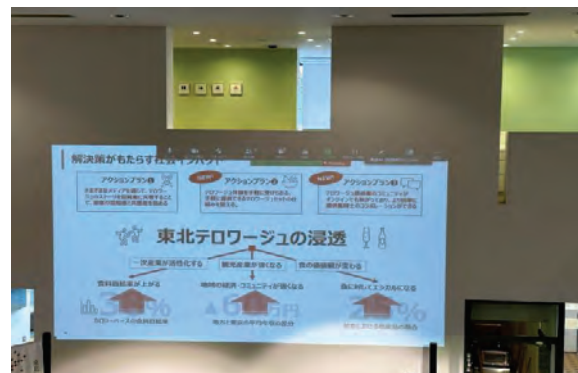
社会人向け各種プログラム



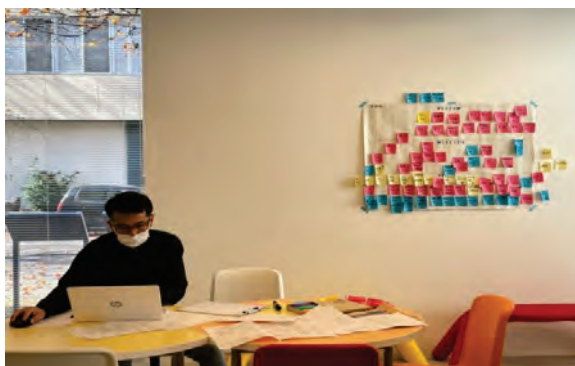
東北プロボノプロジェクト



異業種リーダーシッププログラム



社会起業家育成プログラム



東北各地でのチャレンジの種をまくワークショップ



仙台市の取り組み 東北ソーシャル・インパクトアクセラレーター

「Vision」「そこまでの道筋」「社会インパクト」を明確化し、実現可能性を高めていくプログラムを通じて、社会起業人材を連続的に輩出し、社会起業家のエコシステム（生態系）を構築。社会性と経済性を両立する社会起業家を集中的に育成・支援するプログラム「東北ソーシャルインパクト・アクセラレーター」を実施。



SOCIAL INNOVATION
NIGHT



ワークショップ
(VISION /デザイン思考)



起業体験ワークショップ
(小中高)



SOCIAL IMPACT
Accelerator



プロボノプロジェクト



大学生起業家人材
育成プログラム



Seed program for Local
Challenger



SOCIAL INNOVATION SUMMIT

仙台市の取り組み 東北グロースアクセラレーター

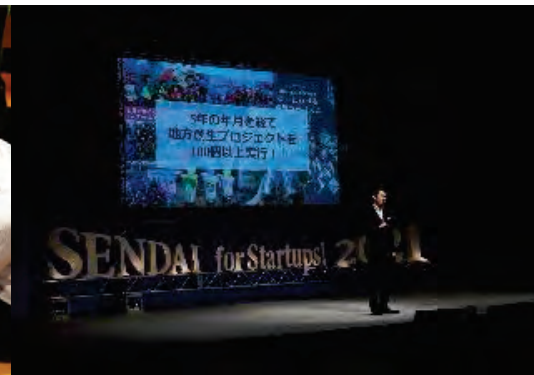
「東北に集積する様々なリソースを活用して社会を変えるような革新的なプロダクトの創出に挑戦するスタートアップまたは新規事業に挑戦する中小企業を支援する集中支援プログラムを実施。」



レクチャー



メンタリング



DEMODAY



海外イベント派遣



ピッチトレーニング



ビジネスマッチング

仙台市の取り組み リバースピッチイベント

KDDIと仙台市、みらいワークスが連携し、東北グロースアクセラレーター採択スタートアップと地域の大企業や自治体とのオープンイノベーションを促進することを目的に実施。

東北グロースアクセラレーター採択スタートアップ9社が参加し、地域の大企業や自治体の新規事業担当者とのマッチングの機会を提供。



仙台市の取り組み スタートアップシティ・グローバルチャレンジプログラム in Finland

JETROと仙台市が連携し、フィンランド共和国の首都ヘルシンキで開催される世界最大級のスタートアップイベント「SLUSH」へ仙台市ブースを出展。

選抜された3社のスタートアップに対し、情報発信やビジネスマッチング、ネットワーキングの機会を提供。



株式会社ヘラルポニー



株式会社ElevationSpace



株式会社3DC



仙台市の取り組み スタートアップシティ・グローバルチャレンジプログラム in Silicon Valley

JETROと仙台市が連携し、東北地域のスタートアップをシリコンバレーへ派遣するプログラムを実施。東北グロースアクセラレーター採択企業など11社が参加し、シリコンバレーの支援者や投資家からのレクチャーやプレゼンテーション指導を受け、現地の投資家や大企業の新規事業担当者とのマッチングイベントを開催。

